

(無断転写を禁ず)

解答はすべて解答用紙に記入してください。

第2回 「飛鳥・藤原まるごと博物館」検定

問題用紙

初級編

(午前10時30分開始 制限時間90分)

注意事項

1. 解答用紙へのマーク記入にあたっては硬度HBまたは、Bの黒鉛筆を使用してください。(ボールペンは使用不可)
2. 誤ってマークしたときは、跡の残らないようにプラスチック消しゴムで消してください。
3. 解答欄は、各問題につき1つのみ解答してください。
4. 解答用紙は絶対に折り曲げたり汚したりしないでください。
5. 問題は全部で70問で、配点は問題1問につき1点です。

(2024年12月14日)

公益財団法人 古都飛鳥保存財団

I. 飛鳥・藤原の歴史に関することがらについて、最も適当なものをえらびなさい。

1. 天武天皇が飛鳥宮内に新たに造営した大型建物を中心に備えた区画はどれか？
ア. 東院 イ. 外京 ウ. エビノコ郭 エ. 吉野離宮
2. 蘇我倉山田石川麻呂邸宅の近くに造ったとされる寺院はどれか？
ア. 岡寺 イ. 山田寺 ウ. 大官大寺 エ. 紀寺
3. 奈良盆地南部を一直線に東西を貫く古道はどれか？
ア. 太子道 イ. 上ツ道 ウ. 横大路 エ. 下ツ道
4. 推古天皇が推古天皇 11 年(603)に遷居した宮はどこか？
ア. 飛鳥川原宮 イ. 豊浦宮 ウ. 小墾田宮 エ. 百濟宮
5. 白村江の戦いの翌年に、煙をあげてリレー方式で情報を伝達システムを設置した。その名称は『日本書紀』に何と記されていたか？
ア. 狼煙 イ. 烽 ウ. 烽火 エ. のろし
6. 中臣鎌足は天皇から「藤原」姓を賜った。その年はいつか？
ア. 皇極天皇 4 年(645) イ. 天智天皇 8 年(669)
ウ. 文武天皇 2 年(698) エ. 大宝元年(701)
7. 飛鳥水落遺跡は『日本書紀』に「皇太子、初めて漏刻を造る」とある漏刻台の跡と考えられるが、この皇太子とはだれか？
ア. 大津皇子 イ. 中大兄皇子 ウ. 厩戸皇子 エ. 大海人皇子
8. 孝徳天皇の遺児であり、皇位継承の有力者であったが蘇我赤兄の謀略により、死罪となったのはだれか？
ア. 有間皇子 イ. 大津皇子 ウ. 弓削皇子 エ. 忍壁皇子
9. 天武天皇 4 年(675)に十市皇女とともに伊勢神宮に赴いたのはだれか？
ア. 蘇我姪娘 イ. 吉備内親王 ウ. 阿陪皇女 エ. 蘇我娍子
10. 『日本書紀』に皇極天皇が「南淵の河上」に行き、雨乞いをして見事、雨を降らせたという話が語られているが、皇極天皇が赴いたと思われる稲渚と栢森の間にある神社はどれか？
ア. 加夜奈留美命神社 イ. 飛鳥川上坐宇須多岐比賣命神社
ウ. 大仁保神社 エ. 大名持神社

11. 『元興寺縁起』が百済の聖明王によりわが国に仏教が伝えられたとする年はいつか？

ア. 継体天皇 20 年(526)

イ. 宣化天皇元年(536)

ウ. 宣化天皇 3 年(538)

エ. 欽明天皇 13 年(552)

12. 『日本書紀』によると、大化 2 年(646)に大規模な古墳の築造を規制する詔が発令されたとあるが、その天皇はだれか？

ア. 欽明天皇

イ. 皇極天皇

ウ. 孝徳天皇

エ. 天智天皇

13. 次のうち、「大宝」以前の元号でないものはどれか？

ア. 大化

イ. 白雉

ウ. 朱鳥

エ. 和銅

II. 飛鳥・藤原の遺跡や古墳に関することがらについて、最も適切なものをえらびなさい。

14. 現在、飛鳥資料館で展示されている須弥山石や石人像が出土したのはどこか？
ア. 飛鳥水落遺跡 イ. 石神遺跡 ウ. 飛鳥寺西方遺跡 エ. 雷丘東方遺跡
15. 推古天皇と竹田皇子を合葬した墓とみられている古墳はどれか？
ア. 牽牛子塚古墳 イ. 都塚古墳 ウ. 岩屋山古墳 エ. 植山古墳
16. 近年、藤原宮の大極殿院・朝堂院の発掘調査が進められており、その構造や建物配置が、他の宮殿と類似していることが指摘されている。その宮殿はどれか？
ア. 飛鳥板蓋宮 イ. (前期)難波宮 ウ. 小墾田宮 エ. 平安宮
17. 『日本書紀』が記す法隆寺が全焼したとする年はいつか？
ア. 推古天皇 8 年(600) イ. 皇極天皇 4 年(645)
ウ. 斉明天皇 6 年(660) エ. 天智天皇 9 年(670)
18. 天武天皇が皇后の病氣平癒を祈願し、薬師寺造立を発願した年はいつか？
ア. 天武天皇 9 年(680) イ. 持統天皇 4 年(690)
ウ. 文武天皇元年(700) エ. 和銅 3 年(710)
19. 野口王墓古墳は、明治 13 年(1880)に京都高山寺で発見された古文書『阿不幾乃山陵記』によって、被葬者がもっとも確実な古墳の一つとされている。合葬された二人の被葬者の組み合わせとして正しいものはどれか？
ア. 推古天皇と竹田皇子 イ. 齐明天皇と間人皇女
ウ. 天武天皇と持統天皇 エ. 天武天皇と草壁皇子
20. キトラ古墳壁面にあり、高松塚古墳壁面にない画題はどれか？
ア. 男子群像 イ. 女子群像 ウ. 十二支 エ. 四神
21. 橿原市にある全長 318m の巨大な前方後円墳で、最大の後期古墳として知られる古墳はどれか？
ア. 富雄丸山古墳 イ. 五条野丸山古墳 ウ. 私市丸山古墳 エ. 平田梅山古墳
22. 桜井市忍坂に所在する段ノ塚古墳の墳形で最も適切なものはどれか？
ア. 円墳 イ. 方墳 ウ. 八角形墳 エ. 前方後円墳
23. 飛鳥池工房遺跡の北地区では多数の木簡が出土し、ある寺院の関連施設とみられた。その寺院はどれか？
ア. 興福寺菩提院 イ. 南禅寺 ウ. 飛鳥寺東南禅院 エ. 平城京禅院寺

24. 『日本書紀』天武天皇 12 年(683)4 月の「今より以後、必ず銅銭を用いよ」という記事に対応すると考えられる貨幣はどれか？
- ア. 無文銀銭 イ. 神功開寶 ウ. 富本銭 エ. 和同開珎
25. 石神遺跡で出土した石人像の用途は専ら何と考えられているか？
- ア. 墓の霊を鎮める像 イ. 饗宴の場の噴水施設
ウ. 苑池の中の導水施設 エ. 外国人を顕彰した像
26. 岡寺の本尊となっている国指定重要文化財の彫刻はどれか？
- ア. 千手観音像 イ. 十一面観音像 ウ. 如意輪観音像 エ. 聖観音像
27. 渡来人の阿知使主を祭神とする於美阿志神社がある明日香村の地域はどこか？
- ア. 檜前 イ. 阿部山 ウ. 真弓 エ. 大根田
28. 二つの石室をもつ植山古墳の東石室に置かれていた家形石棺の石材はどう呼ばれているか？
- ア. 飛鳥石 イ. 竜山石 ウ. 阿蘇ピンク石 エ. 寺山石
29. 飛鳥・藤原地域の寺院で尼寺だったのはどれか？
- ア. 飛鳥寺 イ. 薬師寺 ウ. 豊浦寺 エ. 檜隈寺
30. 東明神古墳の被葬者として有力視されているのはだれか？
- ア. 大友皇子 イ. 大津皇子 ウ. 忍壁皇子 エ. 草壁皇子

41. 折口信夫の祖父である造酒之介は、飛鳥・藤原にゆかりのある神社の神主の養子となって勤務したが、その神社はどこか？
ア. 畝尾都多本神社 イ. 春日神社 ウ. 飛鳥坐神社 エ. 大神神社
42. 「泣沢の 神社に神酒据ゑ 祈れども 我が大君は 高日知らしぬ」(巻 2-202)の「泣沢の神社」は、現在のどこだとされているか？
ア. 畝尾都多本神社 イ. 春日神社 ウ. 飛鳥坐神社 エ. 大神神社
43. 「ももづたふ () の池に 鳴く鴨を 今日のみ見てや 雲隠りなむ」(巻 3-416)
この歌は大津皇子の辞世歌である。() に当てはまるのはどれか？
ア. 磐余 イ. 耳梨 ウ. 埴安 エ. 剣
44. 「神奈備の 三諸の山に 斎ふ () 思ひ過ぎめや 苔むすまでに」(巻 13-3228)
() に当てはまるのはどれか？
ア. 松 イ. 桜 ウ. 杉 エ. 梅
45. 『万葉集』の三大部立の一つ。本来は、お互いの消息を交わし合う意をもち、恋歌が収載されているのはどれか？
ア. 雑歌 イ. 晩歌 ウ. 相聞 エ. 旋頭歌

IV. 飛鳥・藤原の民俗、伝承、文化に関することがらについて、最も適当なものをえらびなさい。

46. 飛鳥川の上流の集落では毎年 1 月に綱掛神事が行われる。稲渚集落に伝わる綱掛神事で掛けられる綱の名称はどれか？
- ア. 男綱 イ. 女綱 ウ. 兄綱 エ. 妹綱
47. 桜井市高田で行われる「いのこ暴れまつり」で、お仮屋に吊るされるものはどれか？
- ア. ミニチュアの家 イ. ミニチュアの農具
ウ. ミニチュアのおせち エ. ミニチュアの猪人形
48. 中臣（藤原）鎌足と中大兄皇子の出会いにちなんで、現在談山神社で春と秋に行われる行事はどれか？
- ア. 蹴鞠 イ. 打毬 ウ. 囲碁 エ. 和歌
49. 明日香村豊浦・向原寺付近に所在する物部尾輿が仏像を投げ込んだという伝承が残る池の名称はどれか？
- ア. 生駒池 イ. 布施池 ウ. 鶴橋池 エ. 難波池
50. 岡寺の正式名称「龍蓋寺」の名前の由来となった伝承に登場する飛鳥の悪龍を龍蓋池に閉じ込めた人物はだれか？
- ア. 役行者 イ. 弘法大師 ウ. 義淵僧正 エ. 久米仙人
51. 甘樫坐神社では古代の記録にちなんで、毎年 4 月に盟神探湯神事を行う。盟神探湯の説明は次のうちどれか？
- ア. 古代の裁判方法で、熱湯に手を入れ、やけどの有無で物事の是非・正邪を判断した。
イ. 古代の占いの方法で、熱湯に鹿の肩甲骨を入れ、割れた様子で吉凶を判断した。
ウ. 古代の儀式の方法で、熱湯にくぐらせた笹を振り回し、湯を浴びることで身を清めた。
エ. 古代の調理方法で、熱湯にダイコンやアワビを入れたものが神事の中で振舞われた。
52. 飛鳥・藤原地域においても雨乞いの行事として実施されるのはどれか？
- ア. なもで踊り イ. ハゲッショウ ウ. オオツゴモリ エ. 久米レンゾ
53. 明日香村稲渚と平田を結び、南淵請安の邸宅や墓があったともいわれ、展望台からは棚田を一望することができる峠はどれか？
- ア. 朝風峠 イ. 暗峠 ウ. 芋峠 エ. 多武峰

V. 飛鳥・藤原の地理、景観等に関することがらについて、最も適当なものをえらびなさい。

54. 『唐大和上東征伝』で鑑真が来日した際に携えていたとされる『蘇』の原料はどれか？

- ア. ジャガイモ イ. クリ ウ. 牛乳 エ. 寒天

55. 明日香村は、昭和 55 年(1980)に交付・施行された日本で唯一、明日香村のためだけにつくられた法律で守られている。その法律の通称名はどれか？

- ア. 古都保存法 イ. 明日香法
ウ. 文化的景観保存法 エ. 歴史まちづくり法

56. 明日香村は橿原市・高取町と共に、「日本国創成のとき」として、日本遺産に認定されている。その 5 人の主人公となっている女性に含まれないのはどれか？

- ア. 推古天皇 イ. 齐明天皇 ウ. 持統天皇 エ. 元明天皇

57. 昭和 31 年(1956)に成立した「明日香村」に含まれない旧行政村はどれか？

- ア. 香久山村 イ. 高市村 ウ. 阪合村 エ. 飛鳥村

58. 竜門山地から北にのび、飛鳥地域の東を縁取る「多武峰」の主峰はどの山か？

- ア. 音羽山 イ. 御破裂山 ウ. 高取山 エ. 三輪山

59. 世界遺産への登録をめざす飛鳥・藤原地域の構成資産が属さない資産はどれか？

- ア. 宮殿・官衙跡 イ. 墳墓 ウ. 仏教寺院跡 エ. 城郭跡

60. 飛鳥の風景を守ろうとする強い思いを抱き、飛鳥保存の閣議決定のきっかけを作った鍼灸医はどれか？

- ア. 御井敬三 イ. 犬養孝 ウ. 折口信夫 エ. 牧野富太郎

61. 平成 16 年(2004)公布の「景観法」に基づき、明日香村ではどの枠組み(単位)での景観整備が行われているか？

- ア. 郷 イ. 里 ウ. 大字 エ. 小字

62. 西門近くの大イテヨウが晩秋の景色を彩る寺院はどれか？

- ア. 橘寺 イ. おふさ観音 ウ. 聖林寺 エ. 久米寺

63. 明日香村ではまだそれほど顕在化していない問題はどれか？

- ア. 耕作放棄地の増加 イ. 大型商業施設の誘致
ウ. 民俗行事の先細り エ. 歴史的風土の担い手不足

VI. 特別テーマ 蘇我三代とその時代にすることがらについて、最も適当なものをえらびなさい。

64. これまでの発掘調査で掘立柱建物や石垣、焼土層などが見つかり、『日本書紀』皇極天皇4年(645)の記事との関連性が注目されるなど、蘇我氏(蝦夷・入鹿)の邸宅に関連すると考えられている遺跡はどれか？
- ア. 上の井手遺跡 イ. 雷丘東方遺跡 ウ. 飛鳥寺西方遺跡 エ. 甘樫丘東麓遺跡
65. 蘇我氏傍系の氏族で、乙巳の変に関与し、のちに謀反の容疑を受けて中大兄皇子の追討軍によって攻められ、自身が建立したとされる寺院の仏殿前にて自害した人物はどれか？
- ア. 蘇我蝦夷 イ. 蘇我入鹿
ウ. 蘇我倉山田石川麻呂 エ. 蘇我馬子
66. 蘇我入鹿が殺害された乙巳の変の舞台となった宮はどれか？
- ア. 飛鳥岡本宮 イ. 後飛鳥岡本宮 ウ. 飛鳥浄御原宮 エ. 飛鳥板蓋宮
67. 飛鳥大仏の作者「止利仏師」を生んだ氏族はどれか？
- ア. 東漢氏 イ. 秦氏 ウ. 土師氏 エ. 鞍作氏
68. 「島の宮 勾の池の 放ち鳥 人目に恋ひて 池に潜かず」(巻2-170)に詠まれた「島」の宮は草壁皇子宮となる以前に「島」の場所にあったのはだれの邸宅か？
- ア. 蘇我馬子 イ. 蘇我稻目
ウ. 蘇我入鹿 エ. 蘇我赤兄
69. 蘇我入鹿の首塚の近くにあり、これまでの発掘調査で石敷や石組溝、土管暗渠などが見つかっている遺跡で、『日本書紀』にも表記される場所はどれか？
- ア. 飛鳥水落遺跡 イ. 石神遺跡 ウ. 平吉遺跡 エ. 飛鳥寺西方遺跡
70. 百済から仏教が伝えられたとき、蘇我稻目が寺とするために提供した邸宅はどれか？
- ア. 向原家 イ. 石川家 ウ. 嶋家 エ. 甘樫家

第2回 「飛鳥・藤原まるごと博物館」検定 初級編 正解

I	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	ウ	イ	ウ	ウ	イ	イ	イ	ア	ウ	イ
	11	12	13							
	ウ	ウ	エ							
II	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
	イ	エ	イ	エ	ア	ウ	ウ	イ	ウ	ウ
	24	25	26	27	28	29	30			
	ウ	イ	ウ	ア	ウ	ウ	エ			
III	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
	ウ	ウ	イ	イ	ア	ウ	ウ	ア	イ	イ
	41	42	43	44	45					
	ウ	ア	ア	ウ	ウ					
IV	46	47	48	49	50	51	52	53		
	ア	イ	ア	エ	ウ	ア	ア	ア		
V	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63
	ウ	イ	エ	ア	イ	エ	ア	ウ	ア	イ
VI	64	65	66	67	68	69	70			
	エ	ウ	エ	エ	ア	エ	ア			

※問39は問題に不備があったため、全員加点とする。